

青少年健全育成だより

回覧

第101号

青少年健全育成市民会議六郷支部
平成31年3月15日
六郷地区センター
TEL 0537-35-3459
E-mail rokugou-chiku.c@nifty.com

小谷村の白馬乗鞍スキー場で

子供たちスキーを楽しむ

青少年健全育成市民会議六郷支部（支部長 山田訓之）主催、おやじ倶楽部（部長 伊藤彰彦）共催の、『スキーツアー』3月8、10日（夜立ちで車中一泊の2泊3日）が昨年引き続き実施されました。

小4から中3、大人の老若男女、33名（内子供25名）が参加しました。

3月8日（金）の午後九時、六郷地区センター前に集合し、大型バスで東名国道52号・一四七号線経由で目的地、長野県小谷村（おたりむら）、【白馬乗鞍スキー場】に向かいました。

宿泊地「わらび平山荘」に午前6時に到着し、宿の計らいで部屋に入り休息を取り、朝食は、それぞれ待参したむすびなどで個々に済ました後、身支度や事前予約であったスキー等のレンタルをし、午前8時30分にマイクロバスでスキー場に行き全員で集合写真（下記写真）を撮りました。

両日とも快晴で絶好のスキー日和となり、子供たちは全面雪で覆われたスキー場を見て、さっそく雪合戦や追いかっこをして遊びに夢中になっていました。

スキーのインストラクターは昨年同様小谷村の職員の石田さんを含め3名が対応してくれ、初心者チーム3名、中級チーム14名、上級チーム8名で、おやじクラブがそれぞれのチームの補佐をし、初心者チームは、スキー板の着用・滑り方など初歩的なことを親切、丁寧に教えて戴き、そ



スキー場をバックに参加者全員で記念撮影



インストラクター石田さんからの説明と準備運動

して、付き添いとリフトに乗り、白一色のグレンデに向い、インストラクターの指導でゆるやかな斜面をゆっくり、ゆっくり滑りながら身につけていきました。最初はどうかと思いましたが、2回3回滑るうちにみるみる上達していきました。

親、保護者やおやじ倶楽部のメンバーが見守るなか一生懸命に挑戦している、子供たちの上達ぶりには目を見張るほどでした。

上級のチームはグレンデをスイスイと滑りながらより上達を目指していました。

（写真がカラーでないのが残念です）

その日のスキーは午後4時に終了し、午後5時前に宿に戻り早速汗ばんだ身体と疲れをお風呂に浸かり流し、夕食は、全員が一堂に会し、今日のスキー談義に花を咲かせ、楽しいひとときを過ごしました。

10日(日)は、リフトの乗り降りも出来ますので、各グループに分かれ、おやじクラブのメンバーが見守る中、二日目になり子供たちはより上達し、ゲレンデをスイスイと楽しそうに滑っていました。初心者の子供もみんなについていけるようになっていき、終了後には「もっと滑ってみたい」という子供もいました。また皆が来年も行きたいと話していました。

その日の昼食は『わらび平山荘』の手作りのおいしいカレーを戴き、伸び盛りの子供たちはお代わりを二〜三杯もしました。

その後、午後一時00分に、名残を惜しみながら宿を後に、車中ビンゴゲームをやりながら。一路帰路につき、午後8時に無事に六郷地区センターに到着しました。

スキーを通じて、年齢は別だが子どもたち同士のコミュニケーションができ、『思いやり』と『助けあい』の精神ができたのではないかと思います。

また、小学生は布団の敷き方、片付けが出来なく宿のご主人に注意され、一つの良い経験となったと思います。

そして、子供たちは友達や知らない人達との

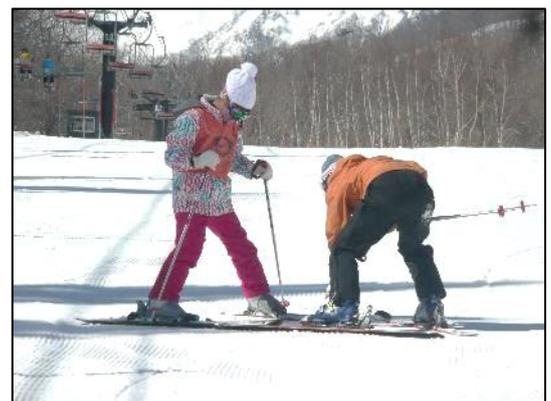
出合いができ、こうした経験が自信をつけ、更に大きく成長する源となり、将来必ず役に立つと信じています。

また楽しい雰囲気の中、素晴らしい体験とよき旅の思い出の一ページになったことと思えます。

来年も計画していきますので、皆様の参加をお待ちしています。



リフトの乗り降りには、最初はむづかしいが、慣れるとうまくなります。



→インストラクターによる丁寧なスキーの指導
←ころんで上手くなつて行くよ



みんなで練習
スイスイ うまくなったよ

